

朝村福成 17.18.135 俵数 40.960 俵 1/3 45 合

(1) 昭和25年12月8日

THE KODA KOHO

(金曜日)



第 8 號

所 郡 館  
田 民 所  
額 公 所  
縣 村 所  
知 田 所  
愛 幸 所  
幸 田 所  
印 刷 所  
岡 崎 活 版 所  
岡 崎 市 龍 田 町 五



教育委員選舉を顧みて

選舉管理委員會

教育行政を双肩に擔う教育委員の選舉は全國的に見て非常に低調であつたが、本村に於ては六月四日執行された參議院議員選舉の投票成績である九六・二%には達しなかつたが九〇・七%の成績を収め得た事は如何に村民各位が明るい民主教育の樹立を願つておられるかを痛切に感じ御協力に對し厚く感謝いたすものであります。

皆さんに御迷惑をお掛けした事を深くお詫いたしました。  
なお名簿調製については次號にて詳細に御説明申し上げる事にいたします。

別表に各投票所の投票率及び額田郡の投票成績を掲載いたしますとお解りのように先程申し上げた好成绩にもかゝらず他町村に較べるとなお相當の隔があるというのは選舉人名簿の不完全と不在者投票制度の不徹底に原因したものとと思われるが、特に選舉人名簿の不完全に依るみな

我々委員會は選舉の民衆化を図りその自由公平を保持するものでありどうしたら気軽に投票して戴けるかを苦心いたしてあり地理的に見ても投票區を増設しなければと、特にこれは投票管理者の管掌事項であるが、深溝學校投票所の如くあの急坂をお年寄が登つて行かれる事を見るに忍びず、平坦の場所が適當な處はないか等々苦慮いたしてありますが政治の善悪について最も厳しく影響を被るのは我々一般國民であり、最も鋭敏に休感するのも國民である。

従つて我々國民の一人一人のいつわらない意思のまにまに政治を行うことは人々の幸福を図る上に最も確實な道である。その一人が自分であるということをはつきり知り明年度施

行せらるゝ地方選舉を始め爾後の選舉には立派な投票成績をあげることがとりもなおさず、民主主義の政治を確立する所以であると思ひます。

各投票所投票率

投票所名	區 域	當日の有権者數		投票者數	棄権者	投票率 %
		男	女			
第一投票所	長嶺、久保田	533	533	1001	87	91.6
第二投票所	大草、高力	500	559	1059	77	91.6
第三投票所	新田、北鷺田	258	268	526	19	91.6
第四投票所	荻谷、芦谷	500	587	1087	15	89.0
第五投票所	市場、里、岩堀、植落、海谷	595	626	1221	26	90.4
第六投票所	岩堀、植落、新光、レリオン、寄宿舎	526	880	1406	23	86.6
計		2937	3163	6100	837	97.20

縣教育委員選舉額田郡投票成績

町村名	有権者數	投票者數	棄権者數	投票率 %
福岡町	2613	2578	35	98.66
幸田村	6416	5820	596	90.71
龍谷村	903	899	4	99.56
藤川村	988	986	2	99.80
山中村	1257	1256	1	99.92
本宿村	1397	1397	0	100.00
豊富村	2490	2407	83	96.66
宮崎村	1608	1607	1	99.94
河合村	1356	1343	13	99.04
形埜村	1346	1345	1	99.93
下山村	1165	1165	0	100.00
常磐村	1972	1930	42	97.87
岩津町	6426	6367	59	99.08
計	29 937	29 100	837	97.20



農業雑感

研究農場 金澤榮 一

小生儀

坂崎農業協同組合在職中は公私共格別の御交誼に預り厚く御禮申上げます。今般不肖の身を顧みず研究農場主任の大役を命ぜられ重大なる責任を痛感する次第であります。願はくば村民各位の相變らずの御鞭撻と御指導により所期の目的達成に邁進致す覚悟であります。今後共宜しく御交誼の程御願ひ致します。擬てこゝに最近身近に感じました事につき感想を述べて御批判を頂きたいと思ひます。

人間として慈のない者はあるまいまして我々農業生産に携つてゐるものは一粒でも余計とりたい、一品でも多く穫りたい、しかも他人より立派なもの...と思ふのが人情である。今年本村の農業改良委員の方達のお供をして皆さんの丹精こめた稲作状況を見る機会を得ました。ところが驚いたことに皆丹精こめた管の稲作が同じ土地で同じようなもの(實際は違ふが)を作つてありながら格段の相違である。これは何故である。甲の人に慈があり乙の人に慈がない譯でもあるまい。皆が皆澤山とりたいと思つてやつたに違ひない。それがこの結果である。栽培法

に於て甲の人は合理的であり乙の人は合理的でないと言ふ事もあろう。先祖傳来の種子を播き、父子相傳の栽培を行つた結果(畝口家は藤原録足式農法と言ふ)と言ふ事もあろう。日進月歩の歩みを續ける農業技術を若い者の理窟であると断定して耳を藉さない多くの達人がある。これが現在の農業進歩を阻む一因をなして居ること尠くない。良い種子を良い土地へ、そして合理的な栽培を行うならば天災事變の起らない限り先づ安全である。又これが豊作物増産の要訣である。自分の土地に何が一番よく合うか、これを早く発見したのが精農家であり百姓上手と言ふ人である。

幸い本村には村當局の英断と農業改良委員會の不断的御努力とにより研究農場が經營され農業改良普及員各位の御指導によりそうした機会を得る事が出来るのである(稲の品種だけでも四十幾種ある)そこで皆さん達の一番良い品種を選ぶことが出来るし技術の研究も出来る。又探して頂きたいのである。

農家各位が我等の研究農場としてもつと御利用して頂ける日を期待して止まない。それが又幸田村の研究農場設置の所以でもある。

昭和二十五年年度稻作試験成績 額南研究農場

耕種概要 五月七日播種 六月十六日 植付 密度坪 五五株 一株 三本 肥料標準 管理普通

Table with 10 columns: 品種名, 出穂期, 成熟期, 稈長, 穂長, 分蘗, 一穂一穂, 完全一穂, 平均一穂, 平均粒数, 作況. Rows 1-20 list various rice varieties like 東山五〇號, 千本, 金南風, etc.

### 家畜の疾病傷害共済に

#### 加入しましょう

##### 村農業共済組合

農家経済に大きく寄与している家畜の事故が、最近急激に増加して、非常に憂慮されていますが、幸にして皆様の飼育しておられる牛馬は本組合の死亡費用共済に加入して、その家畜が、死亡、盗難に逢い、又不治の傷病によつて使用不能になつた時には、その共済金額に應じて共済金が支拂われることになつていますが、こゝに残された災害である。治療し得る疾病、傷害に対する補償がされていません。これを補償する爲の疾病、傷害共済というのがあるのです。

家畜が疾病又は傷害にかつた場合、先づ第一番に獣医師の診療を受け必要な措置をして貰わなければなりません。この診療費が又馬鹿にならないものでありまして、この診療費の共済をするのが、所謂疾病傷害共済であります。それでは、この疾病傷害共済とは、如何にして加入し、如何なる方法によつて共済されるかと言いますと、共済金額及び掛金は左記の様でありまして、加入を

希望される方は、本組合へ直接申込

をされると同時に當該掛金を納付して頂きます。共済の責任期間は申込の日から向う一カ年で、その間に診療、投薬を受けられた場合、その診療、投薬費の九割を共済するので、そしてこの九割の額が共済金額に達するまで補償されるのであります。

最近特に、家畜の悪病が續發し、その診療費として皆様の懐から消えて行く金額も、村で平均一カ月に數千圓から一萬圓以上にも上つて、現状でありますから、死亡費用共済と同様に、この疾病傷害共済に加入され、安定した畜産計画をたてられるよう御願ひ致します。



### 助産料改正の

#### お知らせ

これまでは助産料を謝禮として戴いておりましたが、今度経済上や社會情勢に基き日本助産婦部会で十月二十日次の通り協定されましたからお知らせ致します。

##### ○助産料

- 一、分娩處置料 金貳千圓也
- 二、沐浴及び診察料 金壹千圓也

幸田村助産婦會

共済目的	共済金額	掛金額
牛	一、〇〇〇圓	一〇〇圓
馬	一、五〇〇圓	四二〇圓
山羊	四〇〇圓	一一六圓
細羊	四〇〇圓	一三六圓
種豚	六〇〇圓	一九二圓



### 人氣呼ぶ 稚蠶共同飼育

縣費予算増額 村受入態勢備う

養蠶人氣は沸騰し前年に較べ春蠶一七・六%の増収を見、初秋蠶では三倍の増収、更に晩秋蠶では三〇%の増加が予想されたが、ジェン台風被害で一一%に終つた。然しこれ等増加の内容は一般養蠶家の増立増加もあるが、休止養蠶家の復活が著しいのは注目すべき点である。従つて桑葉關係と休蠶中の養蠶技術の空白等からして稚蠶共同飼育の要望が熾烈で縣の共同飼育室の新築助成施設に呼應して天龍育、土室育等の新構想の下に各地に稚蠶共同飼育が盛んに行われる。これによると蠶室の新築の要望は押すな／＼の盛況で、縣では調査に困るといふ嬉しい悲鳴

### 驅虱實施期間について

近時國民が耐乏生活より緩和されたとはいへ生活環境はまだ／＼適正を欠き、これがため發疹チブス系諸疾患の發生を見ますので本病撲滅のため驅虱實施期間を定めて縣下一齊に實施されましたから各位防疫に萬全を努められたい。

實施期間 自十一月二十日 至十二月二十日

- 發疹チブスとはどんな病氣か？
- 皮膚に小さい吹出物が多數出來、高熱が出て重い容態が現れる。又
- 不潔な人々の間に流行する。
- 發疹チブスは何から傳染するか？
- 虱又は蚤が主として病氣を媒介する。
- 發疹チブスの防疫
- 家屋、身体、被服を清潔に保ち不潔な場所に行く事を避け、虱、蚤の驅除に努める。
- 飲食店、劇場、浴場、旅館、集會所、寄宿舎、學校、其の他人の出入の盛んな所にリクetchア消毒及DDTを徹底的に撒布する。
- 患者の届出について
- 患者が發生した場合は至急(二時間以内)に市町村長に申出ること
- 疑似患者も含む。



### 幸田村体育 大會の記

菊かおる十一月三日文化のよき日  
第一回体育大會を幸田中學校々庭に  
おいて午前十時號砲を合図に開會、  
幸田小學校音楽隊吹奏の君が代合唱  
の裡に村長の掲揚する國旗は秋空に  
へんぼんとひるがえる。

二千五百名學童の徒競走をトップに  
定刻前からつめかけた村民の前に次  
々と多種多彰、盛り澤山な競技が展  
開せられ、一時小雨の中にも決行し  
午後四時喝采裡に大會の幕を閉じた  
主なる競技の成績は左の通り。

- 4回 さん俵あみ
- 1等 坂崎 小林進行、山本清一
- 2等 菱池 小林銀一 坂崎 山本節治
- 3等 菱池 都築 實 深溝 鈴木政雄
- 4等 大草 鳥居幸吉 羽根淵登一郎
- 6回 青年リレー
- 1等 荻谷 一二等 坂崎 三等 菱池
- 10回 兒童リレー
- 1等 荻谷 二等 幸田 三等 深溝
- 15回 職域リレー
- 1等 青年 二等 教員 三等 學徒
- 4等 官廳 五等 役場
- 21回 地域別リレー (小中學校)

男 1等 菱池 2等 荻谷 3等 深溝  
女 坂崎 菱池 大草  
23回 千二百米競走  
1等 大草 2等 深溝 3等 菱池  
人氣投票演技  
中でも579 12 14 16 18 20の八回演技  
を六十名の投票委員が投票して決定  
した。成績は次の通り。



### 幸田村農産物 品評會について

幸田村農産物品評會について最近と  
くに農産物の品質品種の改良の肝要  
性に鑑み左記により農産物品評會を  
行いますから多数の出品と一般參觀  
を希望します。

- 一、期日 十二月十九日  
参觀 十二月二十日
- 一、會場 幸田村立中學校
- 一、出品品目と數量
- 1. 普通作物 (一升)
- 玄米、麥類、陸稻、大豆、莢  
付一本、その他豆類
- 2. 茶用作物  
糸瓜三本、その他適宜數量
- 3. 副業品  
(イ) 薬工品  
農用薬、文庫薬、ヒゲ薬二枚  
吹 二枚、玉作太繩三貫、細繩  
一貫

14回 一等こうわ條約(深溝)三四八點  
20回 二等寶 船(菱池)三三四點  
16回 三等テンヤワンヤ(坂崎)  
二八三點  
18回 四等コンピ競走(大草)二三二點  
12回 五等繪モンジ競走(荻谷)二三三點  
9回 六等スプーン(幸田和紡)  
一六〇點

- 一、一枚、草履二足、いちご  
ヒモ付一荷其の他
- (ロ) 竹細工  
竹箒二本、籠一荷又二個  
其の他適宜
- (ハ) 鶏 卵 四個
- 4. 園藝作物  
白菜三個、甘藍三個、大根三  
本  
蕪菁三個、長芋三本、葱三把  
ほうれん草三把、里芋一株、  
馬鈴薯一〇個  
甘藷一株又は七個、人蔘五本  
牛蒡五本  
花椰菜、三個、其の他蔬菜  
みかん五個、柿五個、栗五〇  
其の他の果實五個、乾燥蔬菜  
一〇〇匁  
切花五本、鉢物二鉢、其の他  
適宜
- 5. 農業經營關係  
6. 生活改善關係



### 民衆の聲

拜啓益々御清榮の御事と慶賀申し上  
げます。先日日曜日にどうしても戸  
籍抄本が必要になり、休日を承知で  
若しや、どなたか、おいでならばと  
午後急いで出掛ましたところ戸籍係  
のお机の所に若い婦人の職員の方が  
見えましてので無理とわ知りつゝお  
願ひして見ました。するとその方は誠  
に御親切に當方の事情を御聞きにな  
りすぐに御手配をして下さいました  
抄本の手數料を出そうとしましたが  
何と云う不用意か小生は小さなお金  
を持たずはたと當惑いたしました。  
するとその方は後から送つても良い  
からとおつしやつて私の粗忽を少し  
も咎められませんでした。今までの  
世界にこんな嬉しい役所というもの  
があつたでしょうか困つていた時に  
このような規則を超越した人間味の  
ある御取はからいをいただき、今更  
の様に村長殿をはじめ皆様の積極的  
な御仕事振を見させて頂いた様な感激  
を受けました取急ぎましてその係の  
御方の御尊名も伺いませんでした  
村長殿からどうも御宜しく御傳えの  
程をお願い致します。もし御差しつ  
かえ無くば、その方の御姓名、御所  
をお教え下さい。

十一月二十日  
仙台市東二番町  
東北學院高等學校  
外 狩 恒 太  
幸田村長殿

郷土史料 (その七)

傳説

◎日本武尊

尊はさきに遙々筑紫の果に熊襲泉帥を誅し、雲低き北海のほとりに出雲泉帥を伐ち給い、こたびは萬里の雲煙を踏んで東海十二道の荒ぶる神や服従わぬ夷共を言向の旅路に出で立ち給う。(中略)

かくて尊、東南の方雲霧立迷いて妖しき氣棚引く山を見給い、その名を尋ね給えば、土地の者矢野明代、久播江山(桑谷山)と答う。猶この山の峯より南へ高山打ち續き、桑生い茂り、道路も定めず、此の山狭間(温谷幸田村大字深溝海谷)に温谷泉帥といえる夷共住居する由申し上げなければ、尊明代を御導とし川(菅生川)を渡り、山又山を別けさせとある峯(幸田村大字坂崎京ヶ峯)の顛に立ちたまえば、山の裾を浸す入江(菱池沼)の水は遠く煙りて、西の方はるばるに眼を遮るものもなく、脚下の渚には夕陽輝く小波が小刻みに打ち寄せ、山水愛すべき地あり。

げしめたまう。靱負部は直ちに馳せて賊を一蹴し、進んで其の残黨を幡豆の海濱に誅したり。尊は此の地に一社を勧請し給い、久播江の嶮を越させ給いて東方へ軍を進め給う。(後略) 幸田村大字坂崎長嶺の北境京ヶ峯は、尊御滞在中、屢々嶺に上り西都の方を偲ばせけるより此の名あり。又その南麓御滞在の地、今に皇子ヶ丘、皇子田、神宮司の地名を存し、尊勸請の社は、往古の神戸崎大明神今の三村神社(大字長嶺、久保田坂崎)なり。

地方の口碑傳説は、必ず其の地のありし昔を包含する重要な史料なり。然るに口より耳へと幾度か傳えられたる一定の時間に於て、傳説分子、時代錯誤、神祕、誇張の伴うを常とす。この分子たるや、多くの人より多くの人に傳えらるるを以て故意の潤色を加うべき機会尠く、誇張變化何れも皆自然の動機によりて發生し、何等かの証據を有するものなれば、是亦一の史實なり。されば繁雜なる穿さく考証を避け、聞くがままに其の純なるものを記述し、以て前代生活の一斑を伺うの資となす。

◎農業改良 普及員について

○農業改良普及員は 皆さんの経営や技術の改善にお役に立っていますか。 ○生活改良普及員は 皆さんの生活改善上の御相談に乗っているでしょうか。 ○農業改良委員会に 皆さんの意向が良く届いているでしょうか。 ○改良普及員は農家の皆さんの相談相手です。



Table with 6 columns: 字 (Village), 名 (Name), 戸数 (Household Count), 掲揚数 (Number of Displays), 百分率 (Percentage), 順位 (Rank). It lists 16 locations and their respective data for the November 3rd Cultural Day National Flag Display.

幸田中學校調

昭和25年産米補正割當表

(單位石) 25.11.25

區名	種目	事前供出割當數量	供出減額數量	超過供出割當數量	事より減らされぬ割當數量	變更供出割當數量
長嶺		429.2	40.80	7.0	33.8	395.4
久保		411.6	35.80	6.8	30.0	381.6
坂崎		1531.6	149.60	25.2	124.4	1407.2
大草		1267.1	125.80	20.4	105.4	1161.7
高力		675.5	78.30	10.8	67.5	608.0
鷺田		682.6	89.40	11.0	78.4	604.2
東部		428.3	56.00	6.8	49.2	379.1
新田		519.4	67.60	8.4	59.2	460.2
岩堀		1053.8	130.80	17.0	113.8	940.0
横落		67.7	8.00	1.2	6.8	60.9
荻谷		549.7	57.70	9.0	48.7	501.0
芦谷		232.4	24.60	3.8	20.8	211.6
幸田		33.1	3.40	.6	2.8	30.3
市場		309.3	34.00	5.2	28.8	280.5
里海		281.2	30.00	4.4	25.6	255.6
海谷		161.6	17.20	2.4	14.8	146.8
計		8634.1	950.00	140.0	810.0	7824.1



昭和二十五年

産米供出割當變更要領

- 一、供出割當數量變更  
事前供出割當量  
供出減額量(A)  
超過供出割當量(B)  
差引(A-B)減額量  
變更供出割當量  
七、八、四〇・一
- 二、農家別變更割當減額量は漬地風  
水害病虫害等による減收量に應
- 三、農家別變更割當は十二月三日完了  
村長は明細書を十二月八日迄に食糧検査官に提示
- 四、供出期限昭和二十六年一月二十
- 五、(完遂目標)



毎日の様

M.H 生

お母さん方が子供の教育の上如何に大切であるかと云う事は今更私が申し上げるまでもないと思ひます。どの父母會でも必ずこんなお話で聞きあいていらつしやると思ひます。私は自分に幼児を育て、見てつくづく母親や家族達の模範的な毎日の生活が大切な子供への性格をくつるものと云う確信を持つ様になりました。世の親達は身体的な不具を非常に心配してしましても精神的な(心)不具をあまり心にかけていられない様な気がいたします。

一生涯を支配する習慣は生れて三年か五年位までに出来てしまふ、教育の最も大切な時は幼児期であると思ひます。今まで生れつきと思つていたのは皆幼児の頃両親から受けたしつけ、感化だと私は信じて疑いません。

乳の飲ませ方にも幼児の心理を考へて教育的に飲ませて下さい、空腹以外の原因で泣いているのに乳を飲ませて泣き止めさせる等した場合はこんな事を度々してはすなわさを

なくさせ、氣まぐれな氣持となりになりきつた心になりすてせりふになる基本をつくる様に思われるではありませんか、よく顔を汚して平氣でいたり鼻汁をたらしている子供を見ます。があれをふき取つてやらないと精生な子になります、だらしない子になります、亂雑な子になります。入浴のさせ方、おむつの取替えあやし方、おもちゃの與え方と色々考えてやりたいものです。

何はともあれ両親や家族の方々の立派な行いが何より大切で。先日私の妻が子供に口やかましく小言を言いました。その日の午后子供が人形をだつとして人形を吐つていました。大いに親は反省しなくてはならないと思ひます。

二十六年こそ

必ず戸毎に國旗を

かがげましょう



元日

一月一日  
年の初めを  
祝う

幸田村 社會教育委員會 公館

### インチキ 俳句講座(三)

山本胤秋講説

#### 其の四 雑誌吟行

席題作句は即時か記憶にある情景か空想かの三つに別けられると思うが、記憶の漠然としてつかみ處のない時、居ながらして心だけ吟行し記憶を甦らせ時にはその途上に架空の事件を想像して句を得る。

先ず靜かに眼をとじて験の裡に己の姿を出現させて門出する。あの境を曲りかの道を通り山に川に或は驛に或は勤勞するもよし、裏の島などにしつと佇むのもよい。そうして自己の姿を客観している裡に何等かの記憶に事件にぶつかろうというのであ。

#### 其の五 合 成

これは相當なインチキで二句又は二句を一句にしようという不經濟な方法だけれど材料は他人様のを失敬するとすれば平氣である。

この方法はやさしそうで中々勞多く功少くこんな法で作句できる人だつたらまともな作句でより以上の句を作り得る人と思う。但し利用法と

して一つの素材で數句を作つて尙思わしくない時など二句を合成して見るもよい。

#### 例

紫陽花の淡きを吾のさだめとも杜衡  
紫陽花に春の夢見ん揚羽蝶 曙光  
紫陽花の淡きを夢に揚羽蝶 合成

#### 其の六 字眼前置

字眼とは句の中にも最も主要とする字だから本來感激を表現するため必然的に生まれるべきであるが、頭はからつてで感激もくそもないのに字眼を先に選ぶのだから本格的インチキである。しかも屢々奇効を奏する。方法は新聞雑誌字引なら始めに開いた處、新聞ならマツチでもその上に落してその邊りを見る。一寸やつて見ると追放で不穩な空氣という字があつた。

〇〇の海は不穩の闇迎う

〇〇の月きよくして不穩なし  
という具合である。

### 結 論

インチキ講座により名句ができてしまつた場合インチキ製句法で作つたと思うのは心外であるという怪しからぬ心理にたちいたるが選句した先生や先輩に對して失禮でもある。

かゝる場合にはインチキ即ちインチキに非ずの証明をすることが便利である。その辯護法を附記して講座を閉じたいのだが、それはその機會に待つとしてインチキ俳句講座の結論は各位自ら得られたい。

インチキ講座のどこかに眞實の作句のあり方を發見又は感じて頂ければ望外であり各位の選句力に寄與する處があれば幸甚である。

章を分けて述べたが思いつくまゝに書いたので各章の區切りは雑話中のタバコ一服位の意味と思つていただきたい。

——深溝澁水會特輯號より——

### 消防精神の 昂揚について

#### 昂揚について

去る十月二日に執行された本村消防團の秋季檢閲に列席し訓練が如何に必要であるかは論ずるまでもありませんが私は更に消防精神の昂揚こそ一層必要であることを痛感するものでありまして兩者の關係は車の兩輪の如く草木の根幹の如く實に密接不離の關係にあるを以つて兩者は渾然一体となつてこそ初めて消防能力を完全に發揮し得るからである。

消防精神とは「常に自己の任務を

的確理解し如何なる障礙に遭遇するも尙成し遂げんとする勇猛果敢なる精神である」といえます。

去る日中縣道上の自動車火災の折も我々が電話通報を受けるやすかさず駆けつけたが早や菱池分團の確なる措置と殊に地理的にも遠い分團長が駆けつけており副分團長との勇猛果敢の行動は一つに以上申した消防精神の發露であつて我々は安心して職場に盡す事が出来るのであります。

自己の任務と責任を強く感ずるもの程消防精神は旺盛でありこの精神こそは熱烈なる郷土愛と義侠心より出發したものでなくてはならない物質的報酬を期待したり名譽慾かられて事を處するようでは消防精神を傷つけるものであると思ひます。

昔火事は江戸の華と云はれたのも決して火事そのものを褒めたものではなく消防の意氣即ち仁侠に生きんとするこの崇高なる精神を褒め賛えたものであると思ひます。諸君が本當に犠牲的に働いたならば必ずや社會全般から常に尊敬され又暖い感謝の手が差し延られることを確信致すものであります。

——火の用心生し——

廣歌報

「秋の草花」

並に雑詠

杉浦亮一選

○ 平松千代乃

白雲の亂る見れば眼に近く風にそよげるコスモスの花

水盤の水にうつれるりんどうはつつましげなり山の草にして

枕邊に菊のかほりのほのかにて今こそ心静かなりけり(入院中)

○ 山本秋子

久々に病舎を外すより眺めをり空あをく晴れ野菊咲く道に(療養中)

道の邊に野菊たをりて遊ぶ子らの家に置き來し吾子に似たりき(同)

○ 和田弘子

なにくれと秋はせはしきくらしにて養兄の癒ゆるをひたすらに祈る

裏庭の小枝に高く柿の實の残りまばらになりしこの夕

ともしびをひくくともして姉と共に語らひにつつセーターを編む

湯上りは和服こそよけれくつろぎて何事も忘れ菊活けにけり

○ 菅沼信江

ただひとり夫待つ我に秋の夜は遠き吹笛の音やえて聞ゆ

はざかけか夫は歸らず時雨來ぬ風呂たきてわがひた待ちてをり

焦躁 新光レイヨン K I 子

○ 安らかな友の寝顔と

休む事を知らない時計秒針 小さな電球はほの白く(私を包み) 拙い思索を照らしてくれる

○ 「幸」とは何だろ

「福」とは何だろ 山の彼方に有るものだろうか 深い谷間にあるのだろうか

○ それとも身近な生活にあるのか

○ 私のペンは重い

信すべき道はどこにあるのだろうか 世の中はままだらぬ

○ でも私は求めようとする。 さて私の求めようとするものは?

○ 花びんの花があかい 邊りは余りにも静寂に包まれている

○ 私的心よ 何故に冷静にならないの。

十二月 24 25 26 27 日

● ナトコ巡回上映

G I E (明日)の市民

劇 スキヤダル

深みゆく秋

新光レイヨン

Y T 子

吹き渡る秋風も肌寒くなり空に一番星がまたまき始める、夕日はもう

山端にかくれ赤い夕焼雲が浮び青い空が次第に紫の薄いベールと化して

ゆく………廣い稲田に遠くの森にたそがれの色が立ちこめて田圃を距て

た向うの家から夕食の白い煙がゆつくりとのぼつていつた、畠の隅に風

情のやさしいコスモスの花が風に静かな美しさをみせて一片二片と散つ

てゆく中から限らない晩秋の淋しさが湧きでてくる、もうわずかしが残

つていない黄色い葉の間から眞赤に熟した柿の實が印象的である、稲穂

が風になびいてサラサラと波の様にゆれている、田のあぜ道を仕事を終

へた農夫や子供達がせはしそうに家路に急いでいる。

あゝ龍海院の秋を想い出すな。

大きな杉や椎の木、けやきが幾本も立ち並んだ寺の山に登つては友達と

共にどんぐりを拾い集め乍ら、赤や黄の落葉を踏んで一日を楽しく過したつけ………色々な想にふつてい

るといつしかあたりはとつぷり暮れて家々の灯がかすかに見える、遠くの方から夜の澄んだ空気を破つて上り列車の汽笛が聞える………晩秋はかくも淋しきものか。

幸田の四季



一、遠望嶺山から見渡せば

花かかすみか廣野原 中を流れるあの水の

果てはどこやら廣田川 ゆかしなつかし幸田の春よ。

二、風はすゞしや大井池

たれに青塚あをノゝと まねく團扇に飛ぶ螢 泣かでこがるゝ戀もある

ゆかしなつかし幸田の夏よ。

三、今日も茸狩日は落ちて

遠く菩提の鐘が鳴る 田毎田毎のあの月は どれがまことの影ぢややら

ゆかしなつかし幸田の秋よ。

四、凍る冬野の汽車の音

残る煙もひとすぢに のぼりつめたる此の胸を 誰に語るか師走空 ゆかしなつかし幸田の冬よ。